

カーボンの魅力をもっと身近に

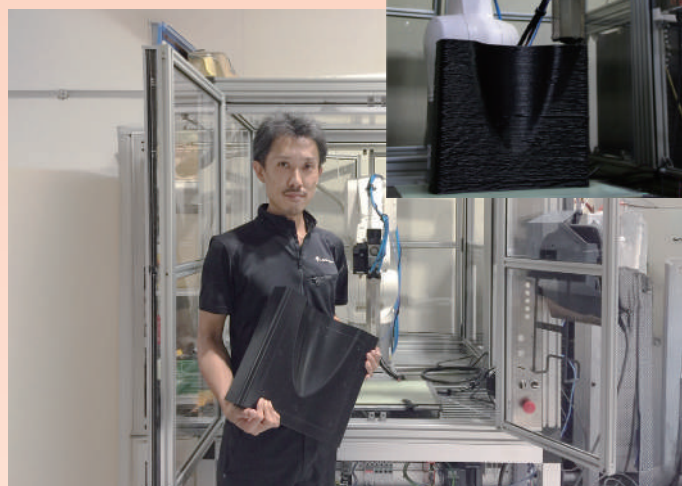
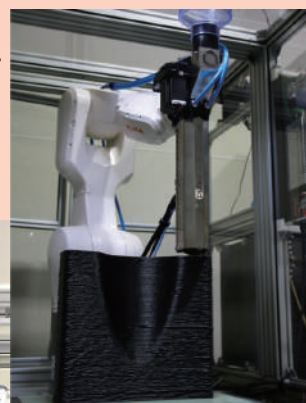


BAKU SOLE



(左) 成形型、CFRP製品

3Dプリンターによる
成形型製作



埼玉県立大学との共同開発で、子どもの成長を阻害しない、カーボンインソールを開発しました。筋力の使用量が少なくなるので疲労を軽減し、走行効率を高める効果があることがデータで示されています。21センチから28.5センチのサイズ設定で、大人でも使用できます。

埼玉県産業技術総合センターのデザイナー支援事業のフォローアップ支援を利用して、商品のブランディングやパッケージングを行い、商品化しました。テストマーケティングとして、商品購入型のクラウドファンディングを行い、一般販売しました。現在はネットショップで購入できます。

■今後の展開・抱負は

落合 製品を成形するための型は、3Dプリンターでつくっています。商品を増やすよりも、現場の課題と時代要請を掛け合わせて、新事業をつくらうとしています。現場の型に関する課題や困り事が多いので、「3Dプリンターで型をつくってオートクレーブ成形で使える型」を国内で初めて開発しました。型を商品化すると、同業他社の会社

がお客様になり得ますので、これをPRしていきたい。安く、納期も短く、メリットだらけです。

社長は「チャレンジしたことがないことにチャレンジして、会社に新しい価値をつけたい」という思いです。新しい技術で課題を解決できた時代にも合うし、企業価値も上がります。「みんなで企画する」という組織風土になっています。「社長が決めたことについてこい」という時代では、もうありません。みんなで考える時代です。

2030年に向けて「私たち個性豊かな仲間と、複合材料の技術革新を起こし、陸・海・空、そして宇宙へ、世界に感動の輪を広げる」が当社のパーパス(存在意義)です。実現するために、新事業推進室は技術革新のコアを担い、グローバル展開を踏まえた技術開発をしていきます。人の作業をロボット化、機械化していきます。サステナブル経営とサーキュラーエコノミー、カーボンニュートラルを実現して、働きやすい会社をつくるのが一番のテーマです。そして、みんなでワクワクしながらものづくりしていこうというのが社長の思いです。「とにかく、楽しめっ！」です。